

平成26年度 益田墓地公園 事業計画書

概況
<p>平成25年度 新政権の経済政策「アベノミクス」を背景とした金融緩和、景気対策などにより、円安・株高が進行し、また東京五輪開催が決定するなど景気回復への期待は高まりつつあり、個人消費の持ち直しや雇用情勢の改善等、さらには消費税率の改正に伴う駆け込み需要などで明るい兆しが見えています。しかしながら、中国をはじめとする新国際経済の減速懸念及び欧州金融不安など、さらに消費税率引き上げ後の動向もあり依然として先行き不透明な状況は継続していくものと考えております。</p> <p>当法人の概況として、各事業については従来通りの事業推進を図りました。また、平成25年12月に公益認定取得後初の島根県庁による立入検査が行われました。大きな問題も無く終了したものと思っています。</p> <p>今年度につきましても、現状を維持する形での運営を行います。また、墓地公園の全体の区画数が1035区画の内、141区画の未契約区画が存在しております。引き続き安心して契約して頂けるよう継続的に管理・運営を行います。</p>
(1) 永代使用契約者募集事業
<p>昨年は26基の契約を締結する事が出来、目標基数に対して達成する事ができました。平成24年度作成の墓地残数も少なくなりましたが、今年度も目標基数の達成は可能と見込んでいます。募集広告につきましては、前年度同様、年1回の配布を予定しています。また、新たに大規模な拡張計画も考えており、3～4年後の工事に向けて案を作成しています。</p>
(2) 永代使用契約者名簿管理事業
<p>永代使用契約者の住所等の確認作業を実施して5年目を迎えます。前年度も全員の名簿の確認という事には至りませんでした。今年も年間計画を作成して、確認作業を継続して行く事としています。継続確認作業において、未確認者等の問題に関しては、顧問弁護士と、その対処に関して考え方をまとめたいと考えています。本事業にかかる予算は現状の管理総本部の人件費と確認のための葉書の切手代となります。</p>
(3) 墓地公園管理事業
<p>建設会社による月1回の定期巡回、報告を継続しています。補修作業につきまして今年度は全体の補修を予定しています。継続的な巡回・補修を行い、墓参者に常に安心感をもってもらうような公園であり続けなければと考えております。</p>
(4) 公園環境整備事業
<p>前年度は挿し木によるアジサイ、ゼラニウムの植え付けを行いました。前年度は苗を購入しての植え付けは行いませんでしたが、植え付け可能な場所があるため、今年度は</p>

苗を購入し植え付けを予定しています。

(5) インターネットによる情報提供事業

今年度も今までと同様に花の開花情報を掲載していきます。また、開花情報以外にも園内の状況等も掲載していきます。常にタイムリーな情報の提供を心がける事を目標に事業推進を行います。本事業の費用は管理本部の責任者の費用とホームページ管理費用となります。

(6) 全体供養推進事業

全体供養については年1回の開催を予定しており、内容としては、毎年宗派を変更し寺院の方に全体の供養を行ってまいります。費用につきましては寺院の方へのお布施代のみとします。

(7) その他

1. 平成 26 年度の契約目標は 16 基としました。
2. 園内の補修工事を予定しています。